



二酸化塩素ならではの

世界が認める優れた効果

さまざまな環境をウイルスから守る効果持続する 熱蒸散式・消臭除菌器

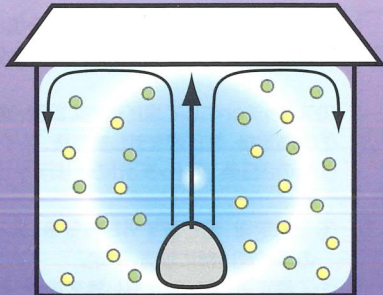
熱蒸散式・二酸化塩素ガス発生器

ウイルスとるどるどる

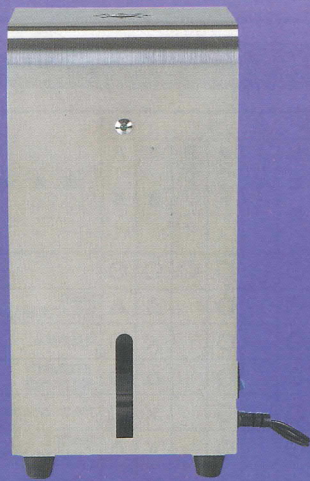
二酸化塩素ならではの効果を熱蒸散で空間に充分拡散させ効果を長時間持続します

「熱蒸散」で二酸化塩素効果を充分に広げる。

熱蒸散の方で効果を室内全体に広げます



熱で蒸散することで、細菌・ウイルスに強力に作用する二酸化塩素のチカラを室内に充分拡散させることができます。拡散されたチカラは、室内の空气中に浮遊している細菌・ウイルスにはもちろん、天井や壁、カーテンなどに付着している細菌・ウイルスなどにも強力に作用します。またいやな臭いにも作用し、強力消臭します。



<ステンレス製>



<木製>

ウイルスとるどるどる1300

- ◆ウイルスとるどる1300 蒸散器【鍍削タイプ ステンレス製】
(本体・1300ml ボトル1本付)
- ◆ウイルスとるどる1300 蒸散器【鍍削タイプ 木製】
(本体・1300ml ボトル1本付)
- ◆ウイルスとるどる1300 交換ボトル【鍍削タイプ】
(1300ml ボトル1本入)

仕様

- ・使用電源：AC100V ・使用電力：4W (電気代一ヶ月約40円程度)
- ・ボトル使用期間：24時間連続使用で約1ヶ月 (季節により多少異なります)
- ・有効面積：1台～約60畳 ・床置き ・常時熱蒸散方式スイッチ付 (ボトル交換方式)
- ・ステンレス製サイズ：H280×D127×W135(mm) 重量：1,450g
- ・木製サイズ：H295×D135×W160(mm) 重量：1,600g



ウイルスとるどるどる100

- ◆ウイルスとるどる100 蒸散器
(本体・100ml ボトル1本付)
- ◆ウイルスとるどる100 交換ボトル
(100ml ボトル1本入)

仕様

- ・使用電源：AC100V ・使用電力：3W (電気代一ヶ月約30円程度)
- ・ボトル使用期間：24時間連続使用で約1ヶ月 (季節により多少異なります)
- ・有効面積：1台～約15畳 ・床置き、壁掛け兼用
- ・常時熱蒸散方式スイッチ付 (ボトル交換方式)
- ・サイズ：H110×D80×W110(mm) 重量：293g



ウイルスとるどるどる自動車用

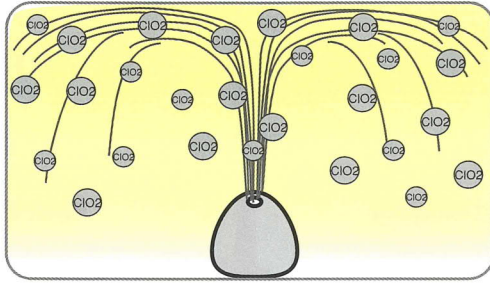
- ◆ウイルスとるどる自動車用蒸散器
(本体・100ml ボトル1本付)
- ◆ウイルスとるどる自動車用交換ボトル
(100ml ボトル1本入)

仕様

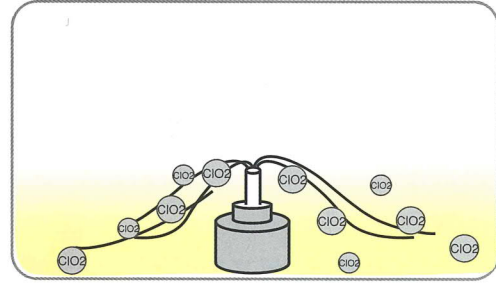
- ・使用電源：12V/24V カーバッテリー
- ・ボトル使用期間：1日3～4時間連続使用で約1ヶ月 (季節により多少異なります)
- ・有効面積：1台～約15畳 ・床置き、壁掛け兼用
- ・常時熱蒸散方式スイッチ付 (ボトル交換方式)
- ・サイズ：H110×D80×W110(mm) 重量：290g

熱蒸散のチカラ ～ 二酸化塩素効果の拡散力

熱蒸散のチカラで拡散



自然に揮発させる

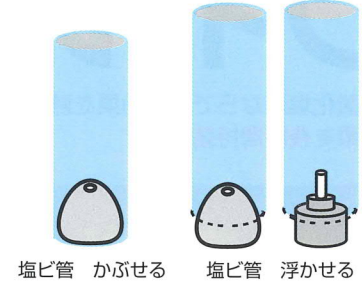


※図はイメージ

※社内試験データ※

		塩ビ管内 二酸化塩素濃度 (ppm)	
経過時間	高さ	とるとる on①	とるとる off②
	200cm	2.5	0.5
30分後	120cm		
	30cm	3.0	2.0
	200cm	3.0	0.5
60分後	120cm		
	30cm	4.0	2.5
平均		3.125	1.375

二酸化塩素液気化量 (一日当たりg)		
経過時間	とるとる on	とるとる off
24時間後	3.9	1.6
48時間後	3.7	1.2
3日後	3.3	0.8
4日後	3.8	1.4
平均	3.675	1.25



塩ビ管 かぶせる 塩ビ管 浮かせる

試験方法

ウイルスとるとる100を高さ2mの塩ビ製パイプ(上部塞ぐ)の内部に設置し、経過時間毎に二酸化塩素濃度を測定した。

- ①スイッチonにして塩ビ管内に設置、測定。
- ②①測定後、塩ビ管を外し換気後、スイッチoffにして設置、測定。
- ③②の2日後、スイッチoffのまま浮かせた状態の塩ビ管内部に設置、測定。
- ④③測定後、塩ビ管を外し換気後、スイッチoffにして浮かせた状態の塩ビ管内部に設置、測定。
- ⑤④測定後、塩ビ管を外し換気後、とるとる本体から外したボトルのみの状態で④同様に測定。

濃度勾配 (60分後)					
塩ビ管	かぶせる		浮かせる		浮かせる
高さ	とるとる	スイッチ on①	スイッチ off②	スイッチ on③	スイッチ off④
200cm					
180cm					
150cm					
120cm					
90cm					
60cm					
30cm					

濃度
<0.5ppm
0.5ppm
1.0ppm
1.5ppm
2.0ppm
3.0ppm
4.0ppm
>5.0ppm

二酸化塩素の対細菌効果

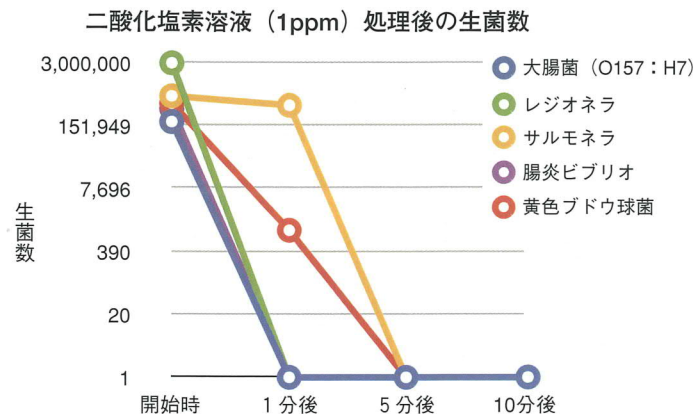
検体 二酸化塩素水溶液 (3000ppm)

試験目的 検体の細菌に対する効果を試験する。

試験概要

検体を1ppmに希釈し、大腸菌(O157:H7)、レジオネラ、サルモネラ、黄色ブドウ球菌、腸炎ピブリオの菌液を接種後、大腸菌、サルモネラ、黄色ブドウ球菌、腸炎ピブリオは25℃、レジオネラは40℃で保存し、1、5、および10分後に生菌数を測定した。(日本食品分析センター試験報告書より抜粋)

試験結果



消毒薬の抗菌スペクトルと留意点

消毒薬	細菌類								留意点
	一般細菌	大腸菌	黄色ブドウ球菌	緑膿菌	サルモネラ	MRSA	腸炎ピブリオ	芽胞菌	
二酸化塩素	○	○	○	○	○	○	○	○	
グルタール (ステハイド)	○	△	○	○		○		△	刺激性蒸発ガスを吸引しない
ポビドンヨード (インジン液)	○	○	○	○		○	×	○	体内内禁止
次亜塩素酸ナトリウム (ミルトン)	○	○		○		○	△	○	金属腐食性塩素ガス発生
消毒用エタノール (日局消毒用エタノール)	○	○		○		○	×	○	アルコール分の蒸発
クレゾール (クレゾール石鹼液)	○			○		○	×	△	難水溶性化学熱湯の危険性
グルコン酸クロロヘキシジ (ヒビテン液)	○			○		△	×		粘膜には禁忌
第四級アンモニウム塩 (オスバン液)	○			○		△	×		経口毒性が高い

二酸化塩素は芽胞菌にも有効である

防菌防衛誌23 巻7号 401-406 (1995)

二酸化塩素の有効性が確認されている細菌ウイルス

ウイルス	インフルエンザウイルス ノロウイルス
細菌	結核菌

参考文献:

- Chlorine Dioxide, Part 1 A Versatile, High-Value Sterilant for the Biopharmaceutical Industry, Barry Wintner, Anthony Contino, Gary O' Neill, BioProcess International DECEMBER 2005
- Validation of Pharmaceutical Processes 3rd edition, edited by Aaloco James, Carleton Frederick J. Informa Healthcare USA, Inc., 2008, p267

製造販売元

フェニックス・ライフ株式会社
http://www.phoenixlife.co.jp/

株式会社ホソヤ 住所:神奈川県綾瀬市落合南6-8-37
TEL:0467-78-1881 http://www.k-hosoya.co.jp/